

(案)

資料3

令和 年 月 日

協働の見える化「シンボルマーク」に係る報告書

寒川町まちづくり推進会議
会長 杉下由輝

第8期寒川町まちづくり推進会議が公募、選考した「協働」のシンボルマークについて、今後、町が協働事業のPR等に活用し、町民が協働を身近に感じられるまちづくりの推進に寄与することを期待します。

1. 「協働」に関する現状について

寒川町のあらゆるところで協働は行われていますが、平成28年に、第4期寒川町まちづくり推進会議が実施したアンケートにて「まちづくりへの参画や協働に興味がありますか」という問いに対し、62.4%の町民が「あまり興味・関心がない」「興味関心がない」「分からない」と回答したことから、協働への認知度・関心度の低さが課題としてありました。

2. シンボルマーク募集の経緯

「協働」について、町民に広く周知するため、町で協働事業を行っている場所や、ボランティア団体のホームページ、事業の周知パンフレット等に共通のマークを掲示することで、町民が「協働」への興味・関心を持つきっかけになるのではないかと。強いては、協働事業に参加するきっかけになり、地域の絆が深まることを期待し、本事業を実施しました。

添付資料の通り要項を作成し、募集期間を7月1日から8月31日の62日間とし、夏休み期間に合わせることで、学生から応募しやすくしました。また、応募方法について、紙媒体だけでなく、電子申請も可能とし、SNSを用いて町外の方にも広く呼びかけることが出来ました。

＜ご意見の抜粋＞

- 町に関心を持つきっかけになるため、町内外問わず募集をかけるべき。
- ユニバーサルデザインの観点から、ターゲットを絞りすぎず、老若男女、国籍を問わず、分かりやすいマークにすべき。
- 町に関心を持ってもらうためにも、団体等から協賛いただき「さむかわ魅力セット」を作り、副賞にしてはどうか。
- 「協働」という言葉は馴染みが無い人が多く、またお子さんも募集対象なので、募集チラシでは「協働（きょうどう）」とし、表現も柔らかくすべき。協働の具体例も載せるべき。
- 選定される作品は大人のものになる可能性が高いと思うので、子どもを対象とした賞を作るべき。記念品でもいいので、子どもに感謝の気持ちや頑張ったねという気持ちを示すことで、「応募して良かった」と思えるようにしたい。

3. シンボルマークの選考について

町内66人（82作品）、町外5人（14作品）の応募作品の中から「協働（地域の絆）を身近に愛着を感じられるか」「寒川町らしさ（おだやかさ、やさしさ、あたたかさ等）を感じられるか」「オリジナリティがあり時代・特定の人物等に関わらず、永続的に使えるか」の3つの観点で選考しました。最優秀賞の作品を「協働」のシンボルマークとして、町の協働事業のPR等に活用していただくことを期待します。

4. シンボルマーク受賞作品

幅広い層の応募者に受賞の機会を与えるため、最優秀賞以外に「高座賞」と「さむかわ未来賞」の2つの賞を授与しました。当初、「さむかわ未来賞」は小中学生対象の賞でしたが、高校生、大学生にも受賞の機会を与えたいという意見から、「さむかわ未来賞」は小学生の部、中学生の部、高校生の部、大学生の部としました。

最優秀賞



工藤 和久 様（青森県弘前市）

寒川町の「S」の文字を基調に協働で手をつなぎ、輝く町民の笑顔で「寒川町・協働のまちづくり」を象徴的に表現しました。暖色系の色は元気、活気で協働の明るさ、楽しさ、充実感をイメージしました。現代的で、シンプルで、親しみやすく多くの人々に長く愛されるデザインです。また、縮小、単色、白黒にも耐えられ、いろいろと多用途な使い方が出来ます。

高座賞

～寒川らしさを感じる作品～



居関 孝男 様（京都府京都市）

鉢から伸びる三つ葉のクローバーをアレンジして、「寒川」の「さ」として描きました。葉の部分の笑顔から「協働」の意、そして寒川神社の八方除けから八角形の鉢としてあります。



居関 孝男 様（京都府京都市）

「さむかわ」の文字を用いてその各々が協働に取り組む様を表しました。「む」と「か」の吹き出しで身近なまちづくりに対する会話の意、そしてロゴタイプを加え分かりやすくしてあります。



工藤 和久 様（青森県弘前市）

寒川町の「サ」の文字を基調に協働で温かく輝く町民の笑顔で「寒川町・協働のまちづくり」を象徴的に表現しました。暖色系の色は元気、活気で協働の明るさ、楽しさ、充実感をイメージしました。現代的で、シンプルで、親しみやすく、多くの人々に長く愛されるデザインです。また、縮小、単色、白黒にも耐えられ、いろいろと多用途な使い方が出来ます。



工藤 和久 様（青森県弘前市）

寒川町の花「水仙」を基調に協働で優しく、温かく、花咲く町民の笑顔で「寒川町・協働のまちづくり」を象徴的に表現しました。明るい笑顔で協働の元気、活気、楽しさ、充実感を明快にイメージしました。現代的で、シンプルで、親しみやすく、多くの人々に長く愛されるデザインです。また縮小、単色、白黒にも耐えられ、いろいろと多用途な使い方が出来ます。



前田 新一 様（神奈川県高座郡寒川町）

町民が寒川町で協力し合って過ごせる願いを表現。

さむかわ未来賞

～寒川町の未来を感じる作品～

小学生の部



石井 瑠夏 様（神奈川県高座郡寒川町）

わたしは、すきなものやばしょが、きたないとやです。
なのでポイすて×などきほんは、そうなので、かんやたばこ
に×を書きました。

中校生の部



高橋 明里 様（神奈川県高座郡寒川町）

一緒に活動する仲間をイメージ。
寒川町のまちづくりとヒマワリを協力して花を咲かせていく
ようなあたたかいシンボルマークにしました。

高校生の部



神部 煌乃 様（神奈川県高座郡寒川町）

協働の「協」という漢字を、寒川町の「さ・む・か・わ」という
平仮名で表しました。寒川が大好きな人達と町が協力する
様子を、文字を一体化させることで表現しています。
色は寒川の豊かな緑をイメージしています。

さむかわ未来賞

～寒川町の未来を感じる作品～

大学生の部



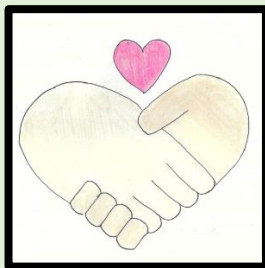
大高 恵梨佳 様 (神奈川県横浜市)

人々が協力して、町を活性化するイメージで作成しました。中心を流れるのは寒川の川です。寒川ならではの自然を守りながら成長していく様子もイラストに取り入れました。



大高 恵梨佳 様 (神奈川県横浜市)

町の花、スイセンをモチーフに作成しました。地域の人々の手（協働）によって、町の自然が活性化していくことを希望して考えました。スイセンの花の中心には、川が流れており、葉（手）の部分と川の部分の2色は、個人の色を意味しています。



清田 梨美 様 (神奈川県茅ヶ崎市)

地域の絆を握手で表し、それをハート形に見立てました。またその上にハートを付けることで、協働によって生まれる人々の繋がりや、そこから感じられる嬉しい気持ちを表現しました。



清田 梨美 様 (神奈川県茅ヶ崎市)

寒川町の頭文字の“S”をもとにハートの形を作り、人々の温かい気持ちを表しました。また、寒川町の花、木、鳥がすいせん、もくせい、ダイサギと全て何かしらの黄色が含まれていたため、黄色を使用しました。

5. 表彰式

〇〇〇〇



6. 協賛について

寒川町まちづくり推進会議委員が各企業・大学等へ依頼し、11社等から協賛をいただきました。次の表の通り、協賛品は副賞や参加賞とし、協賛金は高座賞の副賞を購入したほか、欠席された受賞者への副賞等の送料、及び参加賞の送料等に使用しました。

賞		人数	副賞
最優秀賞		1	シンビジウム 菓子「焼きちよこ」1箱
高座賞		3	菓子
さむかわ未来賞	小学生の部	1	スケートボード初級スクール券
	中学生の部	1	ボルダリング体験親子ペアチケット 菓子「焼きちよこ」各2個
	高校生の部	1	QUOカード
	大学生の部	2	菓子「焼きちよこ」各2個
参加賞	小学生 中学生 高校生 大学生	58	ボウリング1ゲーム無料券 クリアファイル・自動車ペーパークラフト
	一般	13	ボウリング1ゲーム無料券 メモ帳
児童クラブへのお礼			水(24本入)

協賛一覧（協賛元 五十音順・敬称略）

	協賛品・協賛金	数量	協賛元	提案委員
1	シンビジウム	1 鉢	井出洋らん園	小菅
2	協賛金	1 万円	くすのき在宅診療所	大森
3	ボウリング 1 ゲーム 無料券	8 0 枚	寒川セントラルボウル	金子洋一
4	スケートボード 初級スクール券	2 枚	THE PARK SAMUKAWA	橋口
5	水（2 4 本入）	1 7 箱	（株）湘南総合研究所	杉下
6	協賛金	1 万円	スマイルコネクト デンタルクリニック	大森
7	協賛金	1 万円	せせらぎこども クリニック	大森
8	QUO カード	3 枚	多摩大学（安田震一）	安田
9	クリアファイル・自動 車ペーパークラフト	各 6 0 枚	日産工機株式会社	吉田
10	ボルダリング体験親 子ペアチケット	2 組	Bouldering Gym HANN	橋口
11	焼きちょこ・送料	1 箱（1 0 個入） 1 0 個（個包装）	ラメール洋菓子店	杉下

※ 町からはメモ帳 1 3 冊を提供。

7. 結び

この度、「協働」のシンボルマークの募集を行ったところ町内66人（82作品）、町外5人（14作品）と、多くの応募がありました。その要因として、子どもからも応募して欲しいと考え町内児童クラブに協力を依頼したことや、子ども生涯学習情報紙「すきっぷ」に掲載したこと、また自治会回覧やSNS、デジタルサイネージ、チラシ配架、広報さむかわなど多様な周知を行ったこと、委員が所属する団体等に声かけをしたことがあげられます。さらに、委員自らが店舗や企業等にアプローチすることで多くの協賛をいただき、副賞とすることも出来ました。

また、青森県や京都府、横浜市、茅ヶ崎市など町外からも応募があり、他市町に住む方々との協働事例になったことから、これまでの寒川町まちづくり推進会議とは異なる成果が得られました。「作品についての説明」を詳細に記入し、応募してくださった方もおり、町内外の方が寒川町について調べ、愛着を持つきっかけになったと考えます。「協働」の認知度・関心度の低さの課題に対しては、今回の取組みをきっかけに「協働」という言葉を認知した方が増えたと考えます。

本事業により、寒川町や「協働」について調べてくださった方、表彰式や副賞をきっかけに寒川町にお越しいただいた方がいることから、寒川町の「協働」の推進に寄与できたと考えます。今後は、町で協働事業を行っている場所や、ボランティア団体のホームページ、事業の周知パンフレット等に、「協働」のシンボルマーク（最優秀作品）を掲載することで、町民が「協働」を知り興味を持つきっかけを作り、強いては、町民が「協働」を身近に感じられるまちづくりの一助になることを期待します。

(添付資料)

2-1 寒川町「協働」のシンボルマーク 募集要項

2-2 「協働（きょうどう）」のシンボルマークを募集します：募集チラシ

寒川町「協働」のシンボルマーク募集要項

1. 募集内容 寒川町の「協働」のシンボルマーク
2. 目的 協働のシンボルマークを公募し、本町の協働事業のPR等に活用することで、町民が協働を身近に感じられるまちづくりを推進するため
3. 主催者 第8期寒川町まちづくり推進会議
4. 応募期間 令和5年7月1日（土）～同年8月31日（木）必着
5. 応募資格 寒川町のことが好きな方・関心のある方ならどなたでも
6. 応募方法 応募用紙、もしくはA4判白色用紙等に、作品、及び必要事項を記入の上、応募先に持参、郵送、電子申請で応募。
また、用紙1枚につき1作品とし1人何点でも応募可。

必要事項：住所／氏名（ふりがな）／年齢／電話番号／
メールアドレス／職業・学校名
／作品についての説明（100文字以内）

- 作成要領
- ① 応募用紙、もしくはA4判白色用紙（上下を明記）を使用する。
 - ② 画材・色数は自由。ただし、単色でも使用できるデザインとする。
 - ③ パソコンで制作した場合は、JPEG、PNG、GIF等（lzh, sit, tar, tgz, cabRar, iso 以外）の形式でかつ、20MB以内の画像サイズとし電子申請する。

7. 選考方法 第8期寒川町まちづくり推進会議にて、選考する。

8. 入 賞

賞の名称	内容	人数	賞状	副賞	
最優秀賞	協働のシンボルマークとして、寒川町に提言します。	1名	○	さむかわ魅力セット	
さむかわ未来賞	寒川の未来を感じる作品を表彰します。(中学生以下を対象)	若干名		○	記念品
高座賞	寒川らしさを感じる作品を表彰します。				

9. 発 表 寒川町まちづくり推進会議で選定後令和5年12月(予定)に入賞者に通知し、寒川町ホームページ等で発表予定。

10. 表 彰 令和6年2月(予定)に入賞者には表彰状と、最優秀賞には「さむかわ魅力セット」、他の賞には「記念品」を授与。

11. 注意事項
- ① 応募する作品は、自作・未発表の作品とする。
 - ② 応募作品の著作権(著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む)は、町に帰属する。
 - ③ 最優秀作品は、協働を推進する活動に活用する。
 - ④ 応募作品を補作、修正、翻案する場合がある。
 - ⑤ 応募作品は、返却しない。
 - ⑥ 応募者の個人情報、作品選考及び連絡等以外の目的には一切使用しない。
 - ⑦ 応募作品の発表時に、作成者の氏名を公表するため、未成年者が応募する場合は親権者等(法定代理人)の同意(署名)を得たうえで応募すること。



『協働（きょうどう）』の シンボルマークを募集します

あなたのアイデアで
「協働（きょうどう）」を分かりやすく
デザインしてみませんか？

8/31必着

応募内容 寒川町の「協働（きょうどう）」のシンボルマーク
応募期間 令和5年7月1日（土）～同年8月31日（木）必着
応募資格 寒川町のことが好きな方・関心のある方ならどなたでも
応募方法 応募用紙、もしくはA4判白色用紙等に、作品、および必要事項を
記入の上、**応募先に持参、郵送、または電子申請してください。**
また、用紙1枚につき1作品とし1人何点でも応募できます。

必要事項

① 住所 ② 氏名（ふりがな） ③ 年齢 ④ 電話番号 ⑤ メールアドレス
⑥ 職業・学校名 ⑦ 作品についての説明（100文字以内）

応募規定

- ・ 応募用紙、もしくはA4判白色用紙（上下が分かるように）を使用してください。
- ・ 画材・色数は自由ですが、単色でも使用できるようにしてください。
- ・ パソコンで制作した場合は、JPEG、PNG、GIF等（lzh、sit、tar、tgz、cab、rar、iso以外）の形式でかつ、20MB以内の画像サイズとし、電子申請してください。



入賞 **最優秀賞** : 寒川町の協働（きょうどう）のシンボルマークとして使用します。（1名）
さむかわ未来賞 : 寒川の未来を感じる作品を表彰します。（中学生以下対象）（若干名）
高座賞 : 寒川らしさを感じる作品を表彰します。（若干名）

発表 寒川町まちづくり推進会議で選定後、令和5年12月（予定）に入賞者に通知します。
寒川町ホームページおよび広報さむかわで、氏名（居住地）を発表予定です。

表彰 令和6年2月（予定）に入賞者には表彰状と、最優秀賞には「さむかわ魅力セット」他の賞には「記念品」を授与します。

注意事項

- ・ 応募する作品は、自作・未発表の作品とします。
- ・ 応募作品の著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）は、町に帰属するものとします。また、応募者は該当作品に関し、著作者人格権を行使しないものとします。
- ・ 最優秀作品は、協働を推進する活動に活用します。
- ・ 応募作品を補作、修正、翻案する場合があります。
- ・ 応募作品は、返却しません。
- ・ 応募者の個人情報、作品選考、及び連絡等以外の目的には一切使用しません。
- ・ 応募作品の発表時に、作成者の氏名を公表するため、未成年者が応募する場合は、親権者等（法定代理人）の同意（署名）を得たうえで応募すること。

応募先 寒川町まちづくり推進会議（寒川町 町民協働課内）
〒253-0196 寒川町宮山165 電話：0467-74-1111（内線732）
メール：kyoudou@town.samukawa.kanagawa.jp

なぜ「協働（きょうどう）」のシンボルマークが必要なの？？

🔍 「協働（きょうどう）」とは

さむかわが大好きな人達と町が、協力してまちづくりをすることです。

この「協働（きょうどう）」は、寒川のいろいろなところで行われています！

- 幼稚園・保育園での音楽活動
- 公園の花壇に花を植える活動
- 川沿いや公園の清掃活動
- 野良猫を減らす活動 など

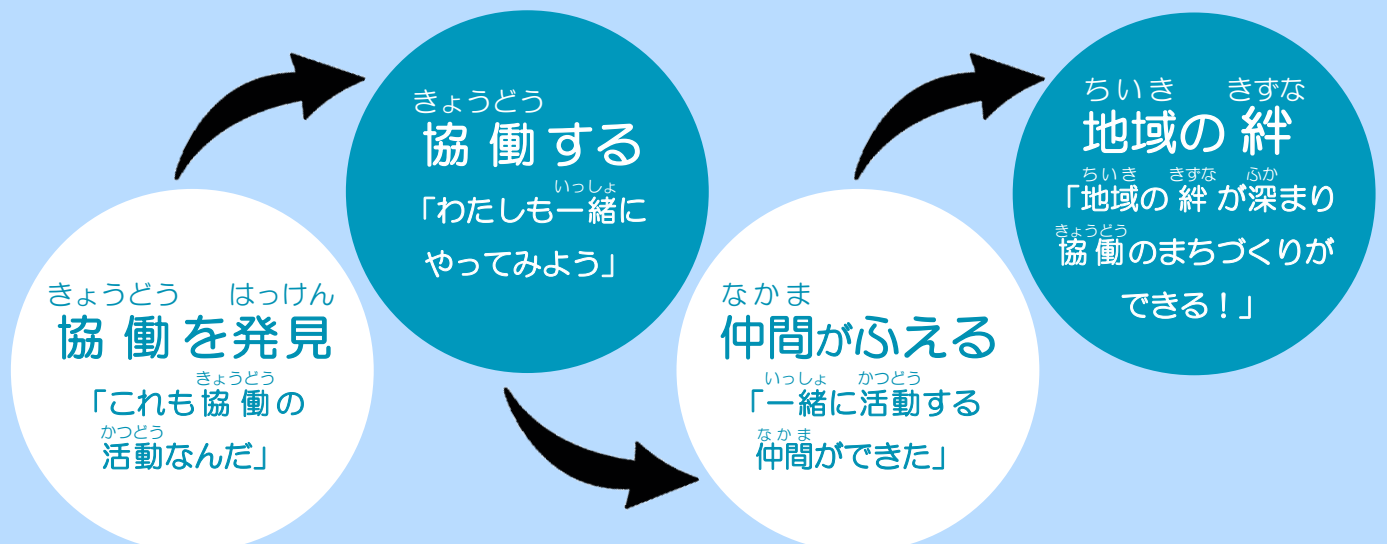


でも、これらの活動が、寒川が大好きな人達との

「協働（きょうどう）」によって行われていることはあまり知られていません・・・

そこで「協働（きょうどう）」のシンボルマークを考えて！

「協働（きょうどう）」のシンボルマークができると・・・



シンボルマーク応募用紙

1枚につき1作品とし、何点（何枚）でもご応募できます。
応募締切：令和5年8月31日（木）必着

住 所			
ふりがな		年 齢	
氏 名		電話番号	
メールアドレス		職 業	
親権者（法定代理人）氏名 ※作成者が未成年者の場合		学校名・学年	
作品についての説明（100文字以内）			

